

《平成28年 研究会活動紹介》

研 究 会 名	代 表 者 氏 名
密教聖典研究会	駒井 信勝
研究会名 略称:	所 属: 総合佛教研究所研究員
活 動 紹 介	
【活動内容】 梵語写本やチベット語訳テキストを用いた密教文献の研究を行う。当研究会で扱う主なテキストは、初期のインド密教経典を代表する『不空羂索神変真言經』と、インド密教の隆盛期に編纂された『理趣広經』である。前者の研究は、大正大学と中国北京民族図書館との学術交流のもとに出版された『不空羂索神変真言經梵文写本影印版』を一次資料とし、その校訂テキストおよび試訳の作成を中心に進めている。後者の研究は、当該文献の梵語原典が見出されていないため、現存するチベット語訳テキストを基本資料とし、チベット大蔵經諸版を校合した校訂テキストおよび試訳の作成を中心に進めている。	
【活動実績】※出版/論文/受賞・研究助成の経歴など 「Transcribed Sanskrit Text of the Amoghapaśakalparāja (I)～(VII)」『大正大学総合佛教研究所年報』vol.20-23, 26, 32, 33. 「Amoghapaśakalparāja Preliminary Editionおよび和訳註」(1)(2)『大正大学総合佛教研究所年報』vol.37-38(印刷中). 「Śrīparamādyā 校訂テキスト 第1章～第7章」vol.35-38(印刷中).	
【平成28年度活動計画】 本年度も引き続き精読作業を進めていき、その成果を『大正大学総合佛教研究所年報』に報告する。	